

平成24年第5回高山市議会定例会 一般質問

◎一般質問の順序

月 日	議 員 名	会 派 名	ページ
12月10日(月)	1. 若山加代子 議員	無 会 派	1
	2. 松山篤夫 議員	無 会 派	2
	3. 山腰恵一 議員	高山市議会公明党	3
	4. 中箴博之 議員	高山市議会公明党	4
	5. 渡辺甚一 議員	高山市政クラブ	5
	6. 溝端甚一郎 議員	高山市政クラブ	6
12月11日(火)	1. 岩垣和彦 議員	市 民 ネ ッ ト	7
	2. 倉田博之 議員	新 風 会	8
	3. 車戸明良 議員	新 風 会	10
	4. 木本新一 議員	新 風 会	11
	5. 水門義昭 議員	新 風 会	12
	6. 中田清介 議員	新 風 会	13
12月12日(水)	1. 藤江久子 議員	新 風 会	15
	2. 谷澤政司 議員	新 風 会	16

◎質問時間等については以下のとおりです。

議員の質問のみで40分。質問回数は制限なし。

※ 反問に要した質問及び答弁の時間は持ち時間を含めない。

◎一般質問の内容は次のとおり通告されています。

【若山加代子 議員】

1. 小学校のプールについて

(1) 全小学校にプール設置を

①どこの小学校に通っていても同じ教育が受けられる環境整備が必要だと思う。プールのない小学校をなくせるよう、プール建設を計画的に考えるべきではないか

(2) 雨よけハウスで屋根の設置を

①夏休み前の時期は天候も不安定でプールの授業も思うようにできない。雨よけハウスで屋根を設置することはできないか

2. いじめ問題について

(1) いじめの発見と教職員の多忙化について

①子どもの命が最も大切にされるべき学校で、いじめ自殺がおきている。学校生活中で最も子どもの近くにいる教職員は、いじめの発見、防止に重要な役割を持っている。しかし教師が忙しすぎるのではないか

(2) いじめ防止条例について

①いじめ防止条例に対する市の考え方は

3. 保育園について

(1) 保育士の配置について

①特に1歳児の保育士の配置について増やすべきだと思う。現場からは、万が一の時の対応に不安があると聞いている

(2) 入園基準について

①入園基準は就労時間等現状ではクリアすることがむづかしいと言われている。現状にあわせた見直しが必要ではないか

4. 木造住宅の耐震化について

(1) 耐震化をどうすすめるのか

①進まない耐震化をどうすすめるのか。補助制度の拡充や、他の制度を作っていくのか方向性をうかがいたい

(2) 新たな制度の創設について

①国や県でも検討がされている様だが、その内容についてうかがいたい

【松 山 篤 夫 議 員】

1. 高山市における不登校の実態と対策について

(1) 小・中学校の不登校の実態について

- ①高山市の不登校小学生と中学生の数は
- ②不登校の原因や背景について

(2) 不登校対策について

- ①不登校対応担当の教職員の明確化への対応について
- ②外部とのネットワーク体制づくりについて
- ③教職員の研修等の現況について

(3) であい塾の現状について

- ①利用児童生徒数とその対象学年、そしてカリキュラムは
- ②通学の交通手段は
- ③通学できない、また通学にまでいたらない児童生徒への支援等は

(4) 学習支援について

- ①学習支援の内容とその効果について

2. 高山市の観光戦略について

(1) 岡村文庫について

- ①岡村文庫の保存と観光資源としての活用は
- ②国府町の観光の中心となり得る施設の建設について

(2) 観光基本計画の策定について

- ①支所地域の観光の現状について
- ②昇龍道プロジェクトについての現状と今後の情報発信について
- ③「日本史の高山」のコンセプトについて

(3) ジオパークについて

- ①市のサポート体制について
- ②登録への見通しについて

【山 腰 恵 一 議員】

1. 消費者行政の取り組みについて

(1) 消費生活相談について

- ①相談数の現状と推移について
- ②悪質商法及び詐欺などの（被害内容、年齢層、被害金額）について
- ③高齢者被害の現状について
- ④専任相談員の配置について
- ⑤被害防止についての現状の取り組みについて

(2) 消費者教育推進法について

- ①学校における消費者教育の推進について
- ②地域における消費者教育の推進について
- ③事業者及び事業団体における消費者教育について
- ④情報の収集について
- ⑤消費者教育推進地域協議会について

2. 住民基本台帳カードの多目的利用について

(1) 住民基本台帳カードについて

- ①カード交付状況と自動交付機の利用状況について
- ②今後の課題と促進について

(2) 多目的利用について

- ①コンビニにおける証明書等の交付について
- ②電子市役所の推進における考えについて

3. 違法ドラッグについて

(1) 脱法ハーブについて

- ①実態の把握について
- ②違法薬物未然防止への啓発について

【中 箴 博 之 議員】

1. 子ども子育て関連3法について

(1) 子ども子育て会議の設置

- ①高山市における会議設置の考え方は
- ②子育て当事者の声を反映させる仕組みは
- ③機能充実の方策と予算の確保は

(2) 子ども子育て支援事業計画

- ①計画策定のスケジュールは
- ②ニーズ調査の取り組みは

(3) 市の実施体制

- ①準備組織の設置が必要では
- ②保育の人材確保に対する考え方は
- ③利用者支援の体制を拡充しないか

2. 買い物難民の支援について

(1) 現状把握と支援の考え方

- ①現状把握と将来予測はできているのか
- ②市の計画に位置づける必要があるのではないか
- ③市としての対策は考えているのか
- ④部局横断的に取り組む考えは
- ⑤客観的指標による整理分析が必要では

3. 集落支援員と地域おこし協力員

(1) 受け入れの評価と今後の展開

- ①市の受け入れ方は
- ②市としての評価は
- ③サポート体制はできているのか
- ④集落支援員と地域おこし協力員の連携・交流は
- ⑤事業の経費は適正か
- ⑥今後の方針はどうか

【渡 辺 甚 一 議員】

1. 高山の観光について

(1) 観光の現況と今後について

- ①高山の観光客の入込状況について
- ②飛騨の里の集客と今後の集客対応策について
- ③高山祭の集客と対策について
- ④市内中心街の夜の観光について
- ⑤北陸新幹線開通に向けての集客と対応について

2. 農業生産向上について

(1) 有利な米販売対策について

- ①今年の農業生産状況について
- ②稲作の状況について
- ③稲作農家の支援と今後について
- ④高山産米のブランド化について

【溝 端 甚 一 郎 議 員】

1. 新年度予算について

(1) 市長の「約束」について

- ①市長の「約束」の進捗状況と評価について
- ②夢や希望に向かって進める体制づくりについての考え方は
- ③活力ある街、住みやすい街、自立した街を創るには、市民協働のまちづくりが必要。
そのための、人材育成についての考え方は
- ④新年度に向かって、市長の公約達成のため、どの様に対応していくのか

2. 子どもたちの自立について

(1) 「生きる力」副読本について

- ①自己防衛力を高めるべきではないか
- ②学校・家庭・地域の連携について
- ③副読本を作るべきではないか

3. 地域の将来について

(1) 久々野支所庁舎について

- ①支所庁舎建設の、今までの経緯と今後の方向性について
- ②場所の選定、耐震補強、新築について
- ③地域の要望書の対応について
- ④新たな地域の検討委員会を作るのか

【岩 垣 和 彦 議員】

1. 市役所経営と自治体経営について（平成24年市町村台帳から）

（1）各種財政指標から導き出されるものは

- ①財政力指数と「経営革新度の格付け評価」の相関関係をどう捉えるか
- ②今後、弾力性ある財政構造をどう維持する考えか
- ③財政力の良好な数値を鑑み、住民への還元をどう図るか
- ④市債残高の交付税算入率と適正な公債費比率は

（2）市税等の増収策は

- ①市役所の工夫で増収に繋げることや、各種施策の充実による経済対策は考えられないか

（3）物件費・繰出金・扶助費について

- ①物件費、繰出金の占める割合を抑制するための対策は
- ②扶助費増加による対応としてルール化は必要ないか

（4）地方交付税の減少と財政調整基金について

- ①合併特例終了後の地方交付税の削減と財政調整基金の関係をどう考えるか
- ②将来における適正な財政規模は

（5）人口減少と産業の活性化について

- ①人口減少が推計値より早く進む実態をどう捉えるか
- ②市外流出を最小限に食い止める策はないか
- ③産業構造において就業者数が変化する中でその対応は

（6）職員の定員管理と人件費について

- ①将来における適正な職員数は
- ②退位制度の廃止により人件費の経常収支比率が増加しないか
- ③定年延長に対する考えは

【倉 田 博 之 議員】

1. 市長表現「株式会社高山市」の取り組みについて

(1) 「株式会社高山市」の概念と取り組みについて

- ① 「株式会社高山市」の概念は何か
- ② 現実にどう具体的な取り組みをされて、どう市役所は変わってきているのか

(2) 公共施設の建設・管理における「株式会社高山市」的発想について

- ① 民間資金を活用した公共施設整備について、市として具体的に検討をされていることはあるのか
- ② 現在検討を進められている火葬場の建設については、P F I制度やコンセッション方式の導入は検討されていないのか

(3) 公共施設建設事業などにおける「ライフサイクルコスト」を視点とした取り組みについて

- ① 「株式会社高山市」的感覚を持って行政を経営的視点で見ていく上で、「ライフサイクルコスト」の考え方について研究をされているか
- ② 公共施設の建築において、建築時コストだけでなく「ライフサイクルコスト」を事業計画策定時に民間に提案していただく仕組みの構築などの取り組みはされているのか。また、今後取り組まれる予定はどうか

(4) 「企業市民」の行政改革への位置づけについて

- ① 高山市には「企業市民との連携」という考え方があるか
- ② 行政改革大綱や実施計画における「企業市民」の位置づけと、今後の方向性はどうか

(5) 市長表現「外貨を稼ぐ」取り組みについて

- ① 「外貨を稼ぐ」具体的な取り組みは何か
- ② 国・県からの資金流入はうまく機能しているのか

2. 橋りょう長寿命化修繕計画における強度以外の機能確保について

(1) 橋りょうにおける交通手段としての利便性と安全性について

- ①強度基準のみの修繕で長寿命化を進めると、計画の目的に矛盾する部分が出てくるのではないか
- ②交通面から見た安全性や地元要望を、どう計画に反映していくのか

(2) 橋りょうの持つ景観的価値・文化的価値について

- ①景観的価値・文化的価値のある橋りょうについては、特別な配慮の上での修繕が計画のなかで反映できるのか。市内の価値観は一致しているのか
- ②中橋の修繕計画は、どういった完成図を想定し、どういった工程で行われるのか。
また、周辺部との総合的ななかかわりについて、市内での意思疎通や市民との連携は取れているか

【車 戸 明 良 議員】

1. 農業後継者を含む就農支援のあり方について

(1) 青年就農給付金制度について

- ①今年度の現状とこれまでの成果について
- ②問題点と見通しについて

(2) 農業後継者育成の支援策について

- ①農業後継者の支援の現状について
- ②市としての就農制度の取り組みについて

2. 環境政策について

(1) 現状と政策としての見通しについて

- ①環境問題を政策にどう展開しようとしているか。その現状について
- ②その課題・問題点について
- ③どの点に期待し取り組むかについて

(2) 太陽光発電の普及と課題について

- ①普及の現状と見通しについて
- ②採算性と施策的支援について
- ③公共施設に設置するなどの新たな施策の取り組みについて
- ④乗鞍バスターミナルにおける太陽光発電施設の取り組みについて
- ⑤企業の取り組みと見通しについて

(3) 乗鞍スカイラインのマイカー規制について

- ①電気自動車乗入れ実験の成果と問題点について
- ②電気自動車乗入れの普及とマイカー規制に係る問題点について
- ③自動車産業界と連携した新たな政策展開について
- ④環境保護と地域の活性化について

3. 飛騨高山の魅力向上について

(1) 古い町並の保存と魅力向上について

- ①生活文化を感じる景観について
- ②道路通行規制の施策展開について
- ③世界に誇れる飛騨高山にするためにも社会実験の取り組みについて

【木 本 新 一 議員】

1. 会派要望と財政運営について

(1) 新風会平成25年度予算への要望について

- ①重点要望事項5項目についての対応は
- ②原課の対応と予算措置について

(2) 国及び県の状況について

- ①地方財政計画について
- ②県の改革アクションプランについて
- ③県予算の影響について

(3) 財政状況について

- ①財政指標からの健全性について
- ②将来見通しについて
- ③平成25年度の予算要求における景気対策について

2. 観光施策について

(1) 海外戦略ビジョンについて

- ①海外からの観光客の状況について
- ②友好都市交流について
- ③誘客活動事業について
- ④国際交流員について
- ⑤受入体制の強化について
- ⑥景観対策について
- ⑦花による「もてなし」について
- ⑧周遊コースの設定について

【水 門 義 昭 議員】

1. 心に残る教育について

(1) 高山市の道徳教育について

- ①道徳教育指導徹底事業について
- ②保護者や地域の方々と地域ぐるみで取り組まれている現状について
- ③今後の道徳への取り組みについて

2. 古い町並と旧久美愛病院跡地のまちづくりとしての観点からの考え方について

(1) 古い町並のまちづくりについて

- ①庁内プロジェクトチームの状況と考えは
- ②文化財保護の観点から課題としてどの様に捉えているのか
- ③観光・商工振興の観点から課題としてどの様に捉えているのか

(2) 旧久美愛病院跡地の利活用について

- ①利活用計画の情報などの現状は
- ②跡地の地域を市としてはどの様な用途として考えているのか
- ③所有者への高山市の関わり方は

【中 田 清 介 議員】

1. 自治体が自らの必要に基づいて自主的に策定する総合計画への転換について

(1) 地域主権改革における基本構想の策定義務の撤廃にどう対応するのか

- ①議会は地域主権改革に対応し、議会基本条例に議決条項として基本構想を位置づけたが、行政の対応は見えてこない。基本構想の位置づけを自ら明らかにする必要があると考える。その為にも基本構想を含む総合計画のあり方については、「総合計画条例」等根拠となる条例の制定が必要ではないのか

(2) 総合計画の再評価と再構築・総合計画条例の制定と自治基本条例

- ①従来からの三重層制計画からの転換と、政策を規律する基本ルールとしての位置づけが必要ではないのか
- ②総合計画を自治基本条例の中核として位置づけ、公開、参加、財務、法務、評価等の諸制度を関連づけて運営する必要性について
- ③改めて痛感するのは、政策評価への市民参加の位置づけと評価・検証体制の構築ではないか

2. 災害時における市民の初動体制と要援護者の避難誘導対策

(1) 災害時要援護者支援計画策定の進捗状況について

- ①過去に何度か計画策定について質問されている。進捗があまりにも遅くないか
- ②昨年度末に第2期高山市地域福祉計画を策定されたが、国・県の考え方では、地域福祉計画と災害時要援護者支援計画は一体的に策定されるべきものではなかったのか
- ③上記について諸計画統括部局ではその辺りの認識はあったのか
- ④計画策定が遅れることによる影響についてはどう考えていたのか

(2) 災害時要援護者台帳の整備について

- ①台帳の更新等がなされぬ管理体制はどこに問題があったのか
- ②台帳整備の義務化も取りざたされる中で、高山市の台帳のどこに問題があるのか
- ③要援護者リストの情報共有については、個人情報保護の観点からの対応についてもガイドラインは見解を示しているが、関係部局間で早く意思統一すべきではないか

(3) 災害時の市民の初動体制の強化について

- ①市民の安否確認体制づくりをどう進めるのか
- ②自主防災組織の役割と機能向上にどう対応するのか
- ③初動体制における災害時要援護者台帳、災害時要援護者マップの活用について

【藤 江 久 子 議員】

1. 子ども虐待について

(1) 現状について

- ①国・県・市の虐待の現状について（人数・年齢・種別・死亡児童数）
- ②保護者の家庭事情や経済事情など

(2) サポート体制について

- ①産婦人科との連携はできないか（静岡県浜松市の例を紹介）
- ②愛知方式（養子縁組の方法）は導入できないか
- ③幼児デイサービスを始められないか
- ④相談窓口を設置できないか
- ⑤男女共同の子育て（母親を孤独にさせない家族のありかた）を推進するべきではないか

2. 買い物弱者について

(1) 現状について

- ①高山市の買い物弱者の現状（年齢層・世帯数・分布状況など）について
- ②現在のサービス体系（種類・費用・地域ごとの実情など）について
- ③移動販売のニーズについて

(2) 来年度の見通しについて

- ①ニーズへの対応をどうするのか

【谷 澤 政 司 議員】

1. 市職員による相次ぐ不祥事に、議会からの「公務員倫理の確立を求める決議」について

(1) 10月2日に決議が出されてからの市の再発防止策について

①職員の意識改革については、どのように取り組みを図っているか

②一部の職員によって信頼が失墜したが、今後どのように市民に信頼回復を図っているのか

(2) 再発防止の手段として民間企業のように「厳しい管理監督体制」はとれないか

①監督や指導的立場の職員は、民間企業のように「厳しい管理監督体制」をとらないと、また再発した時は市民から見放されてしまうので、早期に組み込みが必要と思うが市の考えはどうか

2. 将来の高山市を担う若者の雇用創出について

(1) 若者は地元へ戻り働きたいと思っていることについて

①多くの若者が市役所での就職を求めているが、そのことについては、どう考えているのか

②市民から「市役所で夫婦共働き」に疑問が出ていることについては、どう捉えているのか

(2) 行政改革の人員削減について

①58歳退位制度の廃止で、行政改革の人員削減の取り組みは低下するがどのように考えているのか